

H26 年度 同窓会看護科支部代議員会 会議録

日時：平成 26 年 10 月 4 日(土)13：00～15：15

場所：川崎医療短期大学 110-1 学修支援室

司会：林 千加子(10) 書記：寺尾 香里(24)

出席者：登喜玲子(1)、影本妙子(4)、松本明美(6)、曾谷貴子(6)、
太田栄子(10)、岡田みどり(12)、福武まゆみ(17)、黒田裕子(24)
佐藤佳代子(25)

欠席者：井上千穂(29) (期)

議題

1. 平成 25 年度看護科支部決算報告及び監査報告、事業報告について(林)
平成 26 年度看護科支部会計予算案、事業計画について
 - H25 年度支出：残暑見舞状発送、継灯式・卒業式記念品贈呈、支部 HP システム工事等があった
 - H26 年度予算案：H25 年度支出項目に加えて支部会、ホームカミングデイ・短大 40 周年記念行事参加
 - 看護科は、現在前年度繰越金含む残高が 100 万円以上であり、支部援助金を受領していない。しかし、今後は年間の支出額から考え、支部援助金だけでは不足してくる可能性が大きい。看護科は他科と比較しても同窓生数が多く、増額の検討を本部に進言する必要がある。
2. 平成 26 年度第 3 回ホームカミングデイについて(曾谷)
 - 曾谷先生から、今年度の HCD の説明あり
 - 本部から広報に重点を置くよう指示があり、ポスター作製・配布、KAWASAKI CLUB との連携を行った。また、ホームカミングデイ用の「のぼり旗 4 本」と「立て看板 4 本」製作し、学園祭時に設置する。
 - 外部から、公開講座の学内参加者が少ないと指摘を受けた。
 - 看護科支部の協力スタッフは、田邊先生、梅田先生と三宅先生の 3 名に依頼した。
 - 次年度短大 40 周年記念講演会の講演者候補は、有森裕子さんと松岡修三さんである。看護科支部は松岡修三さんを希望する。その他希望は岡田先生まで連絡する。
3. 看護科支部代議員について(林)
 - 代議員が 2 名いる 18 期～36 期は 1 名を選出した。不在の期は今後検討する。
4. 卒業(同窓会新規加入)記念品について(林)
 - 前期卒業生に 11 名にペンライトを贈呈した。
 - 前記した看護科支部予算見通しを考え、今年から卒業記念品か暑中見舞状発送を削減するか検討した。卒業記念品贈呈は継続し、財源は現在停止している支部会費 1000 円/1 人を 40 期生から復活させて賄うこととした。
 - 贈呈品はペンライトとし、意識づけのため支部名ラベルを貼ることとした。

- 医療福祉ショップあゆむに、名入れサービスの有無を確認する。なければ業者にデザインシール2年分を注文しあゆむに貼付サービスの有無を確認する。
5. 看護科 HP について(岡田)
- 今年度の記事更新は3件、同窓会開催報告はなし
 - 看護科支部 HP 充実のため、同窓生によるリレーエッセイを検討する。
6. その他代議員の報告
- 各学科支部の代議員制度の在り方について継続して検討する。学科独自で案内するなど、努力が求められた。